

平成15年度 中間決算説明資料

(株式会社りそな銀行)



RESONA

りそなホールディングス

平成15年度中間決算説明資料

<目次>

I. 平成15年度中間決算の概況

1. 決算の概況	P. 1
2. 損益の状況【単体】	P. 2
3. 従業員一人当たり業務純益【単体】	P. 2
4. ROE【単体】	P. 2
5. 利鞘(国内業務)【単体】	P. 3
6. 退職給付債務残高・費用【単体】	P. 3
7. 債券関係損益【単体】	P. 3
8. 株式関係損益【単体】	P. 3
9. 有価証券の評価損益の状況【単体】【連結】 ＜御参考＞合同運用指定金銭信託の有価証券評価損益	P. 4
10. 自己資本比率(国内基準)【連結】	P. 4

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況【単体】【連結】	P. 5～6
2. リスク管理債権に対する引当率【単体】【連結】	P. 6
3. 貸倒引当金の状況【単体】【連結】	P. 7
4. 金融再生法基準開示債権【単体】【連結】	P. 7
5. 自己査定状況【単体】	P. 8
6. 不良債権のオフバランス化の実績【単体】	P. 9～11
7. 業種別貸出状況等【単体】	P. 12
①業種別貸出金	
②業種別リスク管理債権	
③消費者ローン残高	
④中小企業等向け貸出額・比率	
8. 国別貸出状況等【単体】	P. 12
①特定海外債権残高	
②地域別債権残高	
9. 預金・貸出金の残高【単体】	P. 13
＜御参考＞国内個人・法人預金等の種類別内訳	

1. 決算の概況

【単体】

(単位：億円・%)

	平成15年9月期(実績)		平成14年9月期
		平成14年9月比	
業務純益	382	828	1,210
<実勢業務純益：(注1)>	757	705	1,463
<コア業務純益：(注2)>	966	251	1,217
経常利益	10,356	10,726	370
中間損益	14,761	15,078	317
単体自己資本比率(速報値)	8.38		
連結自己資本比率(速報値)	7.78		

(注1) 信託勘定不良債権処理額・一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

(注2) 債券関係損益・信託勘定不良債権処理額・一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

【平成15年9月中間期の損益状況】

15年9月中間決算は、新経営体制のもとグループとしての企業価値の最大化を目指し、確固たる財務基盤を構築するため、抜本的な財務改革を実施しました。これは、将来のリスク要因を最大限排除し、継続的、安定的な黒字体質への転換を図ったものです。

財務改革のポイントは、

- ①緊密者、関連ノンバンクについて、清算・撤退等の方針を決定し、この処理に必要な引当等を実施
- ②DCF法適用範囲を拡大し、企業の将来的な再生力に応じた引当を実施
- ③退職給付債務等削減による将来の費用・償却負担の軽減
- ④早期再生に向けた諸施策により合理的に見込まれる損失について、事業再構築引当金を計上
- ⑤資本の質的向上を図った繰延税金資産の圧縮
- ⑥財務戦略の安定性を確保するため、株価変動リスクの排除を目的とした政策保有株式の圧縮

以上の財務上の最重要課題を最終処理することにより、当中間決算は15年3月期決算に続き大幅な損失を計上する、極めて厳しい決算となりました。

<損益状況>

(15年9月期は、「りそな銀行」、「埼玉りそな銀行」の合算、14年9月期は、「大和銀行」、「あさひ銀行」の合算とし、前年同期比較はこれにより算出しています。)

(業務粗利益：2,679億円 前年同期比▲633億円)

国内資金利益が前年同期比138億円減少し2,399億円となりました。これは、資金粗利鞘が0.10%縮小した他、貸出金が平残ベース56,920億円と大幅に減少したことによるものです。また、その他業務利益が546億円減少していますが、これは期初からの長期金利上昇により保有債券の含み損が拡大したため、約200億円の売却損を計上したことが主因です。

(経費：1,774億円 前年同期比▲92億円)

人件費については、業務の効率化に伴う人員削減により、514億円と前年同期比157億円減少しています。物件費は、1,152億円と前年同期比では53億円の増加となりましたが、これは合併・分割のためのシステム開発に伴う減価償却負担の増加を主因としています。

(一般貸倒引当金繰入)

債務者区分のランクダウンによる減少要因はあったものの、要管理先に対するDCF法の適用範囲を拡大したこと等から355億円の繰入をしています。

(業務純益：549億円 前年同期比▲660億円)

実勢業務純益は942億円と前年同期比521億円減少しています。

(臨時収支：▲10,961億円 前年同期比▲10,120億円)

不良債権処理額は、10,480億円と前年同期比9,854億円増加しています。

<一般貸倒引当金繰入・信託不良債権処理を含めたりそな銀行の処理額10,647億円の内訳>

- ・緊密者・関連ノンバンク処理 2,967億円
- ・DCF法適用範囲拡大、早期再生処理等に向けた引当強化 4,570億円
- ・担保評価の厳格化、最終処理による償却・引当等 3,110億円

となりました。

また、りそな銀行の株式関連損失は149億円となりましたが、これは上記関連ノンバンク処理に伴う子会社株式の償却を主因としています。

以上により、経常損失は10,411億円となり前年同期比10,781億円減少しています。

(特別損益：1,558億円 前年同期比▲1,498億円)

外形標準課税還付金131億円があったものの、事業再構築引当金として882億円を繰入れた他、退職給付関連損失を809億円計上しました。

(法人税等調整額等：2,840億円 前年同期比2,848億円)

りそな銀行において、資本の質的向上や集中再生期間の収益見通しの不確実性を考慮し、課税所得の見積り可能期間を前年度末の3年から1年に短縮しました。

この結果、中間純損失は14,810億円と前年同期比15,128億円減少となっています。

2. 損益の状況

【単体】

(単位:百万円)

		平成15年9月期	りそな	埼玉りそな	平成14年9月比	平成14年9月期
業務粗利益	1	267,946	212,328	55,617	△63,385	331,331
国内業務粗利益	2	254,051	200,195	53,855	△66,575	320,626
資金利益	3	239,995	192,379	47,615	△13,799	253,795
信託報酬(償却後)	4	1,458	1,458	-	△2,533	3,992
(信託勘定不良債権処理額)	5	3,720	3,720	-	2,010	1,710
役務取引等利益	6	31,506	25,031	6,474	4,308	27,197
特定取引利益	7	563	563	-	62	501
その他業務利益	8	△19,472	△19,237	△234	△54,612	35,139
国際業務粗利益	9	13,894	12,132	1,761	3,188	10,705
資金利益	10	308	197	111	1,941	△1,633
役務取引等利益	11	1,753	1,650	102	148	1,604
特定取引利益	12	9,794	9,794	-	△1,683	11,478
その他業務利益	13	2,037	489	1,547	2,782	△744
経費(除く臨時処理分)	14	177,452	140,306	37,146	△9,261	186,714
人件費(△)	15	51,402	41,068	10,334	△15,755	67,157
物件費(△)	16	115,216	90,693	24,523	5,312	109,904
うち預金保険料	17	12,565	9,021	3,544	631	11,934
税金(△)	18	10,833	8,544	2,288	1,181	9,652
一般貸倒引当金繰入額(△)	19	35,525	33,788	1,737	11,966	23,558
実勢業務純益	20	94,214	75,743	18,470	△52,113	146,327
コア業務純益	21	115,152	96,643	18,508	△6,636	121,789
業務純益	22	54,968	38,234	16,733	△66,090	121,058
臨時収支	23	△1,096,133	△1,073,843	△22,289	△1,012,086	△84,046
うち株式関係損益	24	△14,874	△14,984	110	△7,571	△7,302
株式等売却益	25	75,398	75,192	206	57,351	18,046
株式等売却損(△)	26	11,020	11,016	4	2,580	8,440
株式等償却(△)	27	64,507	64,416	90	54,638	9,869
投資損失引当金繰入額(△)	28	14,743	14,743	-	7,703	7,040
うち不良債権処理額	29	1,048,073	1,027,278	20,794	985,441	62,631
貸出金償却(△)	30	397,799	390,428	7,371	338,812	58,986
個別貸倒引当金繰入額(△)	31	559,596	546,175	13,421	560,441	△844
債権売却損失引当金繰入額(△)	32	△25	△25	-	321	△347
買取機構宛債権売却損(△)	33	23	23	-	△569	592
特定債務者支援引当金繰入額(△)	34	82,932	82,932	-	82,932	-
特定海外債権引当勘定繰入額(△)	35	△209	△209	-	△152	△57
その他不良債権処理額(△)	36	7,957	7,955	2	3,654	4,302
うち東京都・大阪府外形標準事業税(△)	37	2,779	2,758	21	△2,104	4,884
経常利益	38	△1,041,165	△1,035,608	△5,556	△1,078,177	37,012
特別損益	39	△155,829	△153,853	△1,975	△149,844	△5,984
うち動産不動産処分損益	40	△7,194	△6,672	△521	879	△8,074
動産不動産処分益	41	2,538	2,496	41	2,461	76
動産不動産処分損(△)	42	9,732	9,169	562	1,581	8,150
税引前中間純利益	43	△1,196,994	△1,189,462	△7,531	△1,228,021	31,027
法人税、住民税及び事業税(△)	44	245	142	103	△754	999
法人税等調整額(△)	45	283,843	286,523	△2,680	285,573	△1,730
中間純利益	46	△1,481,083	△1,476,128	△4,955	△1,512,841	31,758

(注) 実勢業務純益: 信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

コア業務純益: 債券関係損益、信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

3. 従業員一人当たり業務純益

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
実勢業務純益	94,214	△52,113	146,327
従業員一人当たり(千円)	7,834	△1,079	8,913
業務純益	54,968	△66,090	121,058
従業員一人当たり(千円)	4,571	△2,802	7,373

(注) 従業員数には執行役員・出向者を含めております。

4. R O E

【単体】

(単位:%)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
業務純益ベース	25.68%	2.73%	22.95%
中間純利益ベース	△692.12%	△698.14%	6.02%

(注) 算出式: ROE = $\frac{\text{業務純益(中間純利益)} \times 365 \div 183}{(\text{株主資本期首残高} + \text{同期末残高}) \div 2}$

5. 利鞘(国内業務)

【単体】

(単位:%)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
資金運用利回(A)	1.66	△0.11	1.77
貸出金利回(C)	1.94	△0.10	2.04
有価証券利回	0.63	△0.09	0.72
資金調達利回(B)	0.14	△0.04	0.18
預金債券等利回(D)	0.09	△0.02	0.11
外部負債利回	0.27	△0.40	0.67
資金粗利鞘 (A)-(B)	1.52	△0.07	1.59
預貸金利回差 (C)-(D)	1.84	△0.09	1.93

(注)当行は信託併営のため、信託業務にかかる経費が原価に加わり他行との比較が困難であり、経費を含まない資金粗利鞘で表示しております。

平成14年9月期は旧大和銀行・旧あさひ銀行の合算、平成15年9月期はりそな銀行(単体)を記載しております。

6. 退職給付債務残高・費用

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
退職給付債務残高(期首)	679,374	△16,865	696,239
年金資産時価総額(期首)	515,238	△93,032	608,270
前払年金費用(期首)	235,968	44,109	191,858
退職給付引当金(期首)	1,322	△2,627	3,950
要償却残高(期首)	398,780	122,904	275,876
当中間期の償却額	76,508	55,196	21,312
代行部分返上に伴う減少額	124,615	124,615	-
要償却残高(当期末)	197,656	△56,907	254,564

(単位:百万円)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
退職給付費用	31,251	△767	32,019
勤務費用	5,897	△1,979	7,877
利息費用	8,051	△2,392	10,443
期待運用収益(△)	4,394	△3,219	7,613
過去勤務債務の費用処理額	-	-	-
数理計算上の差異の費用処理額	15,676	7,373	8,303
会計基準変更時差異の費用処理額	6,020	△6,988	13,009
特別損失計上分	80,956	80,956	-
代行部分返上に伴う損失	26,144	26,144	-
会計基準変更時差異の一括処理	54,811	54,811	-

7. 債券関係損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
債券関係損益(5勘定戻)	△20,899	△45,438	24,538
売却益	11,168	△27,206	38,375
償還益	-	△0	0
売却損	29,836	16,018	13,818
償還損	0	△1	1
償却	2,232	2,215	17

8. 株式関係損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月期	平成14年9月比	平成14年9月期
株式関係損益	△14,984	△7,681	△7,302
売却益	75,192	57,145	18,046
売却損	11,016	2,575	8,440
償却	64,416	54,547	9,869
投資損失引当金繰入額	14,743	7,703	7,040

9. 有価証券の評価損益の状況

＜御参考＞ 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社・関連会社株式	原価法
その他有価証券	主として時価法(評価差額は税効果勘案後資本直入)

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月末				平成15年3月末		
	評価差額	うち益	うち損	平成15年3月末比	評価差額	うち益	うち損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	25,119	25,119	-	40,572	△15,453	-	15,453
その他有価証券	163,894	209,860	45,965	199,758	△35,864	62,109	97,973
合計	189,013	234,979	45,965	240,331	△51,317	62,109	113,426
債券	△19,194	5,675	24,870	△33,655	14,460	14,747	286
株式	204,600	223,438	18,837	271,558	△66,957	44,221	111,179
その他	3,608	5,865	2,257	2,428	1,179	3,140	1,960

【連結】

(単位:百万円)

	平成15年9月末				平成15年3月末		
	評価差額	うち益	うち損	平成15年3月末比	評価差額	うち益	うち損
満期保有目的	0	0	-	△0	0	0	-
その他有価証券	169,917	216,465	46,548	204,797	△34,879	64,168	99,048
合計	169,917	216,465	46,548	204,796	△34,879	64,168	99,048
債券	△19,194	5,675	24,870	△33,655	14,460	14,747	286
株式	185,509	204,920	19,410	236,043	△50,534	46,266	96,800
その他	3,602	5,869	2,267	2,408	1,194	3,154	1,960

＜御参考＞ 合同運用指定金銭信託の有価証券評価損益

(単位:百万円)

	平成15年9月末				平成15年3月末		
	評価差額	うち益	うち損	平成15年3月末比	評価差額	うち益	うち損
株式	△13,223	768	13,992	6,775	△19,998	199	20,197
その他	△4,052	-	4,052	1,307	△5,359	-	5,359
合計	△17,275	768	18,044	8,082	△25,357	199	25,556

10. 自己資本比率(国内基準)

【連結】

(単位:億円、%)

	平成15年9月末	平成15年3月末	平成15年3月末
	(速報値)	平成15年3月末比	
自己資本比率	7.78	5.71	2.07
Tier I 比率	4.08	3.02	1.06
自己資本額	15,638	10,862	4,776
Tier I	8,210	5,755	2,455
うち有価証券評価差損	-	357	△357
Tier II	7,566	5,111	2,455
うち土地再評価差額金	589	△32	621
うち劣後債務残高	5,721	384	5,337
控除項目(△)	138	3	135
リスクアセット	200,946	△29,445	230,391
単体自己資本比率	8.38	6.11	2.27

(注)控除項目:他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額等

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

リスク管理債権

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破綻先債権	114,314	720	△19,327	113,594	133,641
銀行勘定	112,686	963	△18,751	111,722	131,437
信託勘定	1,627	△243	△575	1,871	2,203
延滞債権	1,318,702	622,660	24,878	696,041	1,293,824
銀行勘定	1,306,251	618,156	24,135	688,094	1,282,115
信託勘定	12,451	4,503	742	7,947	11,708
3ヵ月以上延滞債権	21,978	△17,889	△78,369	39,867	100,347
銀行勘定	21,214	△18,278	△78,787	39,493	100,002
信託勘定	763	389	418	373	344
貸出条件緩和債権	1,151,759	△296,525	36,093	1,448,285	1,115,665
銀行勘定	1,143,576	△281,789	43,581	1,425,366	1,099,994
信託勘定	8,182	△14,735	△7,488	22,918	15,670
リスク管理債権合計	2,606,754	308,965	△36,724	2,297,788	2,643,478
銀行勘定	2,583,729	319,051	△29,821	2,264,677	2,613,550
信託勘定	23,025	△10,085	△6,902	33,110	29,927

部分直接償却実施額	1,161,882	405,182	381,032	756,700	780,850
-----------	-----------	---------	---------	---------	---------

貸出金残高(末残)	19,765,347	△1,938,894	△5,934,926	21,704,241	25,700,274
銀行勘定	19,510,385	△1,902,381	△5,829,347	21,412,766	25,339,732
信託勘定	254,962	△36,513	△105,579	291,475	360,542

対貸出金残高比

(単位:%)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破綻先債権	0.57	0.05	0.06	0.52	0.51
銀行勘定	0.57	0.05	0.06	0.52	0.51
信託勘定	0.63	△0.01	0.02	0.64	0.61
延滞債権	6.67	3.47	1.64	3.20	5.03
銀行勘定	6.69	3.48	1.64	3.21	5.05
信託勘定	4.88	2.16	1.64	2.72	3.24
3ヵ月以上延滞債権	0.11	△0.07	△0.28	0.18	0.39
銀行勘定	0.10	△0.08	△0.29	0.18	0.39
信託勘定	0.29	0.17	0.20	0.12	0.09
貸出条件緩和債権	5.82	△0.85	1.48	6.67	4.34
銀行勘定	5.86	△0.79	1.52	6.65	4.34
信託勘定	3.20	△4.66	△1.14	7.86	4.34
リスク管理債権合計	13.18	2.60	2.90	10.58	10.28
銀行勘定	13.24	2.67	2.93	10.57	10.31
信託勘定	9.03	△2.32	0.73	11.35	8.30

(注)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

【連結】

リスク管理債権

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破綻先債権	121,154	1,385	△21,003	119,768	142,157
銀行勘定	119,526	1,629	△20,427	117,897	139,954
信託勘定	1,627	△243	△575	1,871	2,203
延滞債権	1,256,822	491,966	△109,989	764,855	1,366,812
銀行勘定	1,244,371	487,462	△110,732	756,908	1,355,103
信託勘定	12,451	4,503	742	7,947	11,708
3ヵ月以上延滞債権	39,081	△14,404	△81,105	53,485	120,187
銀行勘定	38,318	△14,794	△81,524	53,112	119,842
信託勘定	763	389	418	373	344
貸出条件緩和債権	1,190,674	△311,968	16,211	1,502,642	1,174,462
銀行勘定	1,182,491	△297,232	23,699	1,479,724	1,158,791
信託勘定	8,182	△14,735	△7,488	22,918	15,670
リスク管理債権合計	2,607,732	166,979	△195,887	2,440,752	2,803,619
銀行勘定	2,584,707	177,065	△188,984	2,407,641	2,773,691
信託勘定	23,025	△10,085	△6,902	33,110	29,927

部分直接償却実施額	1,118,505	305,453	258,532	813,052	859,972
-----------	-----------	---------	---------	---------	---------

貸出金残高(末残)	19,927,037	△1,808,707	△5,850,481	21,735,744	25,777,518
銀行勘定	19,672,074	△1,772,194	△5,744,901	21,444,269	25,416,976
信託勘定	254,962	△36,513	△105,579	291,475	360,542

対貸出金残高比

(単位:%)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破綻先債権	0.60	0.05	0.05	0.55	0.55
銀行勘定	0.60	0.06	0.05	0.54	0.55
信託勘定	0.63	△0.01	0.02	0.64	0.61
延滞債権	6.30	2.79	1.00	3.51	5.30
銀行勘定	6.32	2.80	0.99	3.52	5.33
信託勘定	4.88	2.16	1.64	2.72	3.24
3ヵ月以上延滞債権	0.19	△0.05	△0.27	0.24	0.46
銀行勘定	0.19	△0.05	△0.28	0.24	0.47
信託勘定	0.29	0.17	0.20	0.12	0.09
貸出条件緩和債権	5.97	△0.94	1.42	6.91	4.55
銀行勘定	6.01	△0.89	1.46	6.90	4.55
信託勘定	3.20	△4.66	△1.14	7.86	4.34
リスク管理債権合計	13.08	1.86	2.21	11.22	10.87
銀行勘定	13.13	1.91	2.22	11.22	10.91
信託勘定	9.03	△2.32	0.73	11.35	8.30

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
引当率(部分直接償却実施前)	62.34	17.78	17.66	44.56	44.68
引当率(部分直接償却実施後)	45.56	19.26	17.21	26.30	28.35

(注) 引当率 = (貸倒引当金合計 + 特定債務者支援引当金 + 債権償却準備金) / リスク管理債権合計

【連結】

(単位:%)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
引当率(部分直接償却実施前)	67.35	21.86	21.29	45.49	46.06
引当率(部分直接償却実施後)	53.35	26.02	23.83	27.33	29.52

(注) 引当率 = (貸倒引当金合計 + 特定債務者支援引当金 + 債権償却準備金) / リスク管理債権合計

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
一般貸倒引当金	436,058	33,788	104,945	402,270	331,112
個別貸倒引当金	667,308	467,012	252,043	200,296	415,265
特定海外債権引当勘定	757	△209	△1,230	967	1,988
貸倒引当金合計	1,104,124	500,591	355,758	603,533	748,365
特定債務者支援引当金	82,932	82,932	82,932	-	-
債権売却損失引当金	777	△3,423	△5,822	4,201	6,600
債権償却準備金	770	△110	△319	880	1,089

【連結】

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
一般貸倒引当金	460,234	31,781	111,253	428,452	348,981
個別貸倒引当金	847,126	609,695	370,818	237,431	476,308
特定海外債権引当勘定	374	△136	△1,022	511	1,397
貸倒引当金合計	1,307,736	641,340	481,049	666,396	826,687
特定債務者支援引当金	82,932	82,932	82,932	-	-
債権売却損失引当金	777	△3,423	△5,822	4,201	6,600
債権償却準備金	770	△110	△319	880	1,089

4. 金融再生法基準開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	484,369	216,432	141,630	267,937	342,739
危険債権	1,001,355	443,949	△121,878	557,406	1,123,234
要管理債権	1,173,737	△314,414	△42,275	1,488,152	1,216,013
金融再生法開示債権小計(A)	2,659,462	345,966	△22,523	2,313,496	2,681,986
正常債権	18,489,745	△2,357,468	△6,340,035	20,847,214	24,829,781
金融再生法開示債権総合計	21,149,208	△2,011,501	△6,362,559	23,160,710	27,511,768

(注)元本補てん契約のある信託を含む。

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
部分直接償却額	1,164,541	406,419	377,055	758,122	787,486

【単体】

(単位:百万円、%)

	平成15年9月末	当中間期より、「要管理債権」に対する保全率は「要管理先債権」に対する保全率を使用する算定方法に変更した事から、前期末との単純比較ができないため記載しておりません。	平成15年3月末	平成14年9月末
貸倒引当金	998,311		534,438	643,496
担保・保証等	1,161,135		1,052,668	1,284,859
保全額合計(B)	2,159,446		1,587,106	1,928,355
保全率(B)／(A)	81.19		68.60	71.90

【連結】

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	378,496	44,816	4,211	333,680	374,285
危険債権	1,125,353	441,090	△118,362	684,262	1,243,715
要管理債権	1,229,756	△326,372	△64,893	1,556,128	1,294,649
金融再生法開示債権小計	2,733,606	159,534	△179,044	2,574,071	2,912,650
正常債権	21,469,459	△2,118,435	△3,538,167	23,587,894	25,007,627
金融再生法開示債権総合計	24,203,065	△1,958,901	△3,717,212	26,161,966	27,920,278

5. 自己査定(単体)

分類債権 債務者区分		金融再生法の 開示基準	自 己 査 定				保全状況	金融再生法に 基づく保全率
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
要 注 意 先	破綻先/ 実質破綻先 (合計 4,843)	破産更生債権 及びこれらに 準じる債権 4,843	銀) 951 信) 3 計) 954	銀) 3,795 信) 93 計) 3,889	引当率 100%	直接償却	引当金 (551) 担保/保証 (4,292)	破産更生債権 及びこれらに 準じる債権 100.00%
	破綻懸念先 (合計 10,013)	危険債権 10,013	銀) 6,893 信) 0 計) 6,893	銀) 2,291 信) 37 計) 2,329	銀) 785 信) 5 計) 790	引当率 88.33%	引当金 (5,986) 担保/保証 (3,236)	危険債権 92.10%
	要管理先 (合計 14,184)	要管理債権 11,737	銀) 1,132 信) 6 計) 1,138	銀) 12,928 信) 117 計) 13,045			引当金※ (3,445) 担保/保証※ (4,082)	要管理債権※ 64.13%
	その他の 要注意先 (合計 17,892)	正常債権 184,897	銀) 3,089 信) 4 計) 3,093	銀) 14,717 信) 81 計) 14,799				要管理債権 銀) 11,647 信) 89 計) 11,737
	正常先 (合計 164,557)		銀) 162,358 信) 2,199 計) 164,557				全体の保全率※ 81.19%	
合 計 211,492		合 計 211,492	非分類 176,637	Ⅱ分類 34,063	Ⅲ分類 790	Ⅳ分類 -		

※ 当中間期末より、「要管理債権」に対する保全率を「要管理先」の債権に対する保全率と同一とする算定方法に変更しました。従いまして、要管理債権の保全状況に記載した引当金等については、要管理先の債権に対する引当金等の比率で按分した金額を記載しております。

6. 不良債権のオフバランス化の実績（銀行勘定・信託勘定合計）

※ 旧行ベース間の共通と信先については発生時期の古い方に合わせて集計しております。

12年度上期以前発生分

(1) 危険債権以下（金融再生法基準）の債権残高

(億円)	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
	破産更生等債権	3,465	3,090	2,379	1,910	1,566	912	
危険債権	10,127	6,319	4,955	3,034	2,668	686	243	442
合計	13,592	9,409	7,334	4,944	4,234	1,599	1,130	469

(A) (B)

(2) オフバランス化の実績

(億円)	15年度上期
清算型処理()	73
再建型処理()	56
再建型処理に伴う業況改善()	-
債権流動化()	85
直接償却()	91
その他の()	163
回収・返済等()	67
業況改善()	95
合計()	469

(B)

(3) (A)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)	15年度上期
法的整理()	488
法的整理に準じる措置()	44
グット・バットへの会社分割()	-
小口債権の部分直接償却()	170
RCCへの信託()	-
合計()	703

12年度下期発生分

(1) 危険債権以下（金融再生法基準）の債権残高

(億円)	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
	破産更生等債権	401	272	309	447	305	
危険債権	3,741	3,302	2,689	1,182	738	604	134
合計	4,143	3,575	2,998	1,630	1,043	724	318

(C) (D)

(2) オフバランス化の実績

(億円)	15年度上期
清算型処理()	13
再建型処理()	5
再建型処理に伴う業況改善()	-
債権流動化()	1
直接償却()	107
その他の()	190
回収・返済等()	145
業況改善()	45
合計()	318

(D)

(3) (C)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)	15年度上期
法的整理()	28
法的整理に準じる措置()	8
グット・バットへの会社分割()	-
小口債権の部分直接償却()	50
RCCへの信託()	-
合計()	88

13年度上期発生分

(1) 危険債権以下（金融再生法基準）の債権残高

(億円)	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
	破産更生等債権	420	280	218	166	
危険債権	1,163	666	507	247	169	78
合計	1,584	947	725	414	289	125

(E) (F)

(2) オフバランス化の実績

(億円)		15年度上期
清算型処理()		6
再建型処理()		2
再建型処理に伴う業況改善()		-
債権流動化()		33
直接償却()		10
その他の()		92
回収・返済等()		45
業況改善()		47
合計()		125 (F)

(3) (E)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)		15年度上期
法的整理()		74
法的整理に準じる措置()		-
グット・バットへの会社分割()		-
小口債権の部分直接償却()		39
R C C への信託()		-
合計()		114

13年度下期発生分

(1) 危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)	13年度下期末	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
	破産更生等債権	1,041	836	736	
危険債権	8,527	5,985	2,111	855	1,256
合計	9,568	6,822	2,848	1,630	1,217

(G) (H)

(2) オフバランス化の実績

(億円)		15年度上期
清算型処理()		8
再建型処理()		186
再建型処理に伴う業況改善()		-
債権流動化()		162
直接償却()		274
その他の()		586
回収・返済等()		453
業況改善()		132
合計()		1,217 (H)

(3) (G)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)		15年度上期
法的整理()		270
法的整理に準じる措置()		73
グット・バットへの会社分割()		-
小口債権の部分直接償却()		114
R C C への信託()		-
合計()		458

14年度上期発生分

(1) 危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
	破産更生等債権	358	220	
危険債権	888	521	296	224
合計	1,247	741	452	288

(I) (J)

(2) オフバランス化の実績

(億円)		15年度上期
清算型処理()		1
再建型処理()		10
再建型処理に伴う業況改善()		-
債権流動化()		-
直接償却()		106
その他の()		170
回収・返済等()		84
業況改善()		85
合計()		288 (J)

(3) (1)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)	15年度上期
法的整理()	32
法的整理に準じる措置()	2
グット・バットへの会社分割()	-
小口債権の部分直接償却()	76
R C C への信託()	-
合計()	111

14年度下期発生分

(1)危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)	14年度下期末	15年度上期末	
			増減
破産更生等債権	337	219	118
危険債権	1,268	662	605
合計	1,606	882	723

(K) (L)

(2)オフバランス化の実績

(億円)	15年度上期
清算型処理()	2
再建型処理()	2
再建型処理に伴う業況改善()	-
債権流動化()	14
直接償却()	155
その他()	547
回収・返済等()	312
業況改善()	234
合計()	723

(L)

(3) (K)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)	15年度上期
法的整理()	76
法的整理に準じる措置()	3
グット・バットへの会社分割()	-
小口債権の部分直接償却()	119
R C C への信託()	-
合計()	200

15年度上期発生分

(1)危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)	15年度上期末
破産更生等債権	2,564
危険債権	7,181
合計	9,746

(M)

(2) (M)のうち、オフバランス化につながる措置を講じたものの内訳別残高

(億円)	15年度上期
法的整理()	248
法的整理に準じる措置()	108
グット・バットへの会社分割()	-
小口債権の部分直接償却()	87
R C C への信託()	-
合計()	444

不良債権残高の推移

(単位:億円)

	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	14年度下期末	15年度上期末	増減
破産更生等債権	3,465	3,491	3,072	3,541	3,427	2,679	4,843	2,164
危険債権	10,127	10,061	9,421	14,917	11,232	5,574	10,013	4,439
合計	13,592	13,552	12,494	18,459	14,659	8,253	14,857	6,603

7. 業種別貸出状況等

【単体】

①業種別貸出金 (単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成15年3月末
製造業	2,673,964	△398,940	3,072,905
農業	17,053	△486	17,539
林業	3,526	167	3,359
漁業	3,959	△766	4,726
鉱業	23,648	△2,723	26,371
建設業	908,337	△128,906	1,037,244
電気・ガス・熱供給・水道業	72,703	△9,836	82,539
情報通信業	333,554	△50,705	384,259
運輸業	662,591	△69,953	732,545
卸売・小売業	2,649,788	△491,874	3,141,662
金融・保険業	1,360,491	△250,182	1,610,673
不動産業	2,863,403	△348,879	3,212,282
各種サービス業	2,084,046	△255,990	2,340,036
地方公共団体	267,387	△47,308	314,696
その他	5,834,912	124,835	5,710,076
国内勘定合計	19,759,368	△1,931,560	21,690,929
特別国際金融取引勘定	38,463	△9,400	47,864
合計	19,797,832	△1,940,961	21,738,794

(注)全信託を含む。

②業種別リスク管理債権 (単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成15年3月末
製造業	341,490	108,821	232,669
農業	1,710	△69	1,780
林業	3	△4	7
漁業	84	27	57
鉱業	4,069	△46	4,115
建設業	204,442	23,550	180,891
電気・ガス・熱供給・水道業	138	△153	291
情報通信業	27,592	5,263	22,328
運輸業	96,013	67,233	28,780
卸売・小売業	326,401	1,375	325,026
金融・保険業	274,906	263,549	11,356
不動産業	975,163	△93,483	1,068,647
各種サービス業	190,787	△59,065	249,853
地方公共団体	-	-	-
その他	157,025	△5,478	162,503
国内勘定合計	2,599,830	311,519	2,288,310
特別国際金融取引勘定	6,923	△2,553	9,477
合計	2,606,754	308,965	2,297,788

(注)元本補てん契約のある信託を含む。

③消費者ローン残高 (単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
住宅ローン残高	5,389,841	168,850	△2,008,367	5,220,990	7,398,208
流動化前残高	5,800,333	143,789	△2,298,212	5,656,543	8,098,545
その他ローン残高	321,090	△2,608	△105,499	323,698	426,589
消費者ローン残高合計	5,710,931	166,242	△2,113,867	5,544,688	7,824,798
住宅ローン流動化前残高	6,121,423	141,181	△2,403,711	5,980,241	8,525,134

(注)平成15年3月末計数には埼玉りそな銀行に分割した消費者ローン2,426,474百万円が含まれていません。

④中小企業等向け貸出額・比率 (単位:百万円、%)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
中小企業等向け貸出額	14,923,092	△1,684,168	△4,620,071	16,607,260	19,543,163
中小企業等向け貸出比率	75.52	△1.04	△0.59	76.56	76.11

(注)日銀報告ベースで算出(除く海外、特別国際金融取引勘定)

平成15年3月末計数には埼玉りそな銀行に分割した中小企業向け貸出額4,031,639百万円が含まれていません。

8. 国別貸出状況等

【単体】

①特定海外債権残高 (単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
債権額	22,936	△5,387	△7,818	28,323	30,754
対象国数	5	0	△2	5	7

②地域別債権残高 (単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
アジア諸国向け貸出金	55,997	△16,121	△37,144	72,119	93,142
うちリスク管理債権	16,848	8,574	7,876	8,273	8,972
中南米諸国向け貸出金	85	△25	△7,832	111	7,918
うちリスク管理債権	8	△0	△0	8	8
ロシア向け貸出金	0	△0	△0	0	0
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-

9. 預金・貸出金の残高

【単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
預金(末残)	20,336,944	△2,019,173	△9,213,855	22,356,118	29,550,799
預金(平残)	20,558,589	△8,132,391	△8,786,360	28,690,980	29,344,950
信託元本(末残)	598,919	2,570	△117,671	596,348	716,590
信託元本(平残)	582,165	△107,116	△145,692	689,281	727,857
貸出金(末残)	19,765,347	△1,938,894	△5,934,926	21,704,241	25,700,274
銀行勘定	19,510,385	△1,902,381	△5,829,347	21,412,766	25,339,732
信託勘定	254,962	△36,513	△105,579	291,475	360,542
貸出金(平残)	20,479,097	△5,036,372	△5,812,832	25,515,469	26,291,929
銀行勘定	20,199,782	△4,957,564	△5,692,070	25,157,347	25,891,853
信託勘定	279,314	△78,808	△120,761	358,122	400,076

(注) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

平成15年3月末計数には埼玉りそな銀行に分割した預金(末残)8,600,948百万円・貸出金(末残)4,710,361百万円が含まれていません。

< 御参考 > 国内個人・法人預金等の種類別内訳

(単位:百万円)

	平成15年9月末	平成15年3月末比	平成14年9月末比	平成15年3月末	平成14年9月末
国内個人預金(末残)	10,349,467	△357,498	△6,430,077	10,706,965	16,779,544
うち流動性預金	4,606,126	△294,652	△3,074,482	4,900,778	7,680,608
うち定期性預金	5,595,924	△75,854	△3,342,231	5,671,778	8,938,155
国内法人預金(末残)	8,960,686	△949,037	△1,630,133	9,909,723	10,590,819
うち流動性預金	6,703,705	△841,046	△1,340,161	7,544,751	8,043,866
うち定期性預金	1,882,136	△89,976	△257,043	1,972,112	2,139,179

(注) 日銀報告ベースで算出(除く海外、特別国際金融取引勘定)

流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金 定期性預金＝定期預金＋定期積金

平成15年3月末計数には埼玉りそな銀行に分割した国内個人預金(末残)6,444,723百万円・国内法人預金(末残)1,354,134百万円が含まれていません。